

第1回学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会

会議録

開催日時	令和6年1月17日(水)午後1時00分～午後3時00分	
開催場所	奈良市役所本庁 北棟6階601会議室	
議 題	1 委員紹介 2 子ども育成課長 挨拶 3 委員長、副委員長の選任について 4 審査について 議案1 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項(案)について 議案2 学習支援事業業務委託仕様書(案)について 議案3 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目(案)について 議案4 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表(案)について 5 その他 今後のスケジュールについて	
出席者	委員	上田氏、重松氏、浜田氏、小澤部長、野儀理事 【計5名出席】
	事務局	【事務局(子ども育成課)】 松田課長、中村課長補佐、小野係長、谷村係員、廣野係員 【計5名出席】
開催形態	非公開	
担当課	子ども未来部 子ども育成課	
議事の内容		
1 委員紹介について 事務局より、委員5名の紹介を行った。		
2 子ども育成課長の挨拶 子ども育成課長より挨拶を行った。		
3 委員長、副委員長の選任について 事務局が重松委員を委員長として提案し、他委員の承認を得た。その後、委員長の指名により副委員長に浜田委員が選定された。		

4 審査について

事務局より、資料について一通り説明した後、委員の意見を求めた。

議案1 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項（案）

議案2 学習支援事業業務委託仕様書（案）

議案3 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目（案）

議案4 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表（案）

5 その他

学習支援事業スケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールの内容について説明した。

〔質疑・意見の要旨〕

・例年の6月末開始から4月中旬頃開始へ変更することは、学習習慣をつける等のためにも子どもにとってよいと思う。

・オンライン併用会場の設置はよいと思う。京西会場と北部会場の2か所をオンライン併用会場とするのであれば、オンライン指導について広く事業者から提案を募る方法もあるが、最低限奈良市が求める仕様を仕様書に記載する必要がある。

→「同時双方向授業であること、オンライン担当講師が公民館から指導しなくてもよいこと、学力向上と居場所づくりの両方を求めること」の3点については仕様書に記載する。

その他の仕様については、現在オンライン参加している生徒の指導方法等を確認のうえ検討すること。

・スクーリングや体験学習は通信制授業の場合、受講継続のモチベーションとなる。オンライン上での居場所機能をどう充実させるかは重要である。スクーリングを実施する際は、日ごろオンラインで指導している講師もその会場にいることが望ましい。

・居場所とは心のケアである。オンラインの場合、画面越しではわかりづらい子どものサインや表情を見逃さないようにしなければならない。一方で不登校の子ども向けに、オンライン上での居場所づくりをしているサービスもある。オンラインでできる子どもたちへの対応も考えていく必要がある。

→オンライン指導であっても居場所づくりをすることが審査基準の一つになる。

・審査項目のうち「オンライン指導」について、3会場（春日会場、三笠会場、西部会場）は「オンライン対応」と変更したほうがよいのではないか。他2会場（京西・オンライン併用会場、西部・オンライン併用会場）にオンライン参加型という参加方法を設定するのであれば、配点について上記3会場との差をつけるためにも、審査項目名を異なるものにするべきである。

・退会について規定するのは問題ない。ただし参加決定時に、参加者に対して退会規定を通知しておくこと。

・現在定員に空きがある会場では、中学3年生だけでなく中学2年生も参加している。兄弟での参加等も考えられるため、定員に空きがある場合、中学1年生からの参加を可能としてはどうか。

→仕様書の支援対象者を「主として中学3年生だが、定員に空きがある場合は中学1年生及び中学2年生も可とする」に変更する。

・アンケートについて1年間の推移を確認するために、質問の表現方法を検討したほうがよい。同じ内容に関する質問であっても、尋ね方によって結果が変動する可能性がある。

資 料	次第 資料① 学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会委員名簿 資料② 学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会設置要領 資料③ 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項（案） 資料④ 学習支援事業業務委託仕様書（案） 資料⑤ 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目（案） 資料⑥ 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表（案） 資料⑦ 学習支援事業業務委託事業スケジュール（予定） 各事業者からの令和5年度学習支援事業中間アンケート結果他
-----	--